

# iOSおよびAndroidでのAnyConnectのデバイスIDのMDM設定

## 内容

iOSおよびAndroidでは、プラットフォームはMACアドレス、iTunes UDID、IMEI/MEIDなどの永続的なデバイスIDへのアプリケーションアクセスを制限します。これらのタイプのIDは、通常、VPN接続のレポートおよび認可にAnyConnectで使用されます。回避策として、AnyConnectを使用すると、EMM/MDMはASAに報告されるデバイスIDをプロビジョニングし、AnyConnect Identifier Extensionsプロトコルを介してRADIUS属性として転送します。具体的には、IDはdevice-uidおよびdevice-uid-global RADIUS属性で報告されます。

識別子そのものは、AnyConnectによって不透明な文字列として扱われ、256バイト以下の長さでなければなりません。XML属性として送信されるため、次のような不正な文字が含まれない可能性があります。", ', &, <

iOSでは、AnyConnectはiOS MDM VPN設定プロファイルのVendorConfigセクションを解析します。識別子は、キーDeviceUniqueIdentifierに対して次のように文字列として指定する必要があります。

```
<key>VendorConfig</key>
<dict>
<key>DeviceUniqueIdentifier</key>
<string>mdm_provisioned_device_id</string>
</dict>
```

Androidでは、AnyConnectは管理対象アプリケーションの設定を解析します。IDは、キーvpn\_connection\_device\_idの値として指定する必要があります